

(お知らせ)

令和4年12月16日

南関東防衛局

厚木海軍飛行場のP F O S等を含む排水に関する蓼川の分析結果について

令和4年9月24日に米側から通報を受けた、厚木海軍飛行場内において、大雨が原因によりP F O S等を含む泡消火薬剤が意図せず放出された事案に関して、南関東防衛局が蓼川において調査した河川のP F O S及びP F O Aの含有量に関する分析結果は別紙のとおりです。

防衛省としては、引き続き、在日米軍、関係省庁及び関係自治体と連携し、適切に対応してまいります。

(別紙)

1. 分析結果

(単位 : ng/L)

採水日	採水地点	PFOS	PFOA	合計	備考
令和4年 9月28日	上流	11	3.8	14	分析結果公表済 (令和4年10月21日)
	下流	150	11	160	
令和4年 10月6日	上流	10	4.1	14	
	下流	170	13	180	
令和4年 10月7日	上流	3.0	1.5	4.5	
	下流	32	5.1	37	
令和4年 10月14日	上流	11	3.8	14	
	下流	210	15	220	
令和4年 10月21日	上流	14	5.3	19	
	下流	250	18	260	

- ※1 採水地点は上流：厚木基地上、下流：立川橋。
2 数値は端数処理の関係で整合しない場合がある。
3 水環境中の指針値（暫定）は、PFOS及びPFOAの合算値で50ng/L。
なお、指針値（暫定）は、人が生涯にわたり連続的な摂取をしても健康に影響が生じない水準をもとに安全性を十分考慮して、環境省において設定したものである。

2. 採水位置図



出典：国土地理院空中写真を加工して使用